

## 1 単元名 わたしの町はっけん ～小竹小のまわりの町 ユーカリが丘のたからもの～

## 2 単元について

## (1) 単元観

本単元は、小学校学習指導要領（3）（4）の内容に位置づけられている。その中でも特に、

（3）地域に関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えることができ、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることが分かり、それらに親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりしようとする。

という内容と深く関わっている。

小単元「町にははっけんがいっぱい」では、春に学習した経験を振り返りながら、さらなる町への愛着の形成を目指す構成となっている。

発達段階の面からも、極めて大切な社会性を育む意義のある単元である。2年生の子どもたちは、通学路を中心とした社会認識を広げ、家の人との買い物、他所への旅行など多様な経験を積み、様々な社会的な素材への関心が高まってきている。身近な地域と関わる活動を通して地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考え、自分たちの生活は地域の多くの人々や場所と関わっていることに気付き、自分たちの住む地域への親しみや愛着を深めていくことをねらいとしている。

## (2) 児童の実態

(省略)

## (3) 指導観

学校周辺は住宅地が多く、通学路である大通り沿いに消防署や警察署、駅、郵便局など主要な施設が立ち並んでいる。そこで、町探検の範囲を通学路周辺に限定し、児童が普段から目にする町の様子から興味をもてるようにする。

町探検は2回に分けて行う。1回目の町探検では、自分たちの興味関心に沿って通学路のなかのお気に入りの場所を探検し、町にはどんな施設や自然があるのか、どんな人がいるのかを見ることを中心に探検させる。その際、春の町探検で感じたこととの違いや初めて発見したことに焦点を当てることで、探検をしてさらに深く地域のことを知りたいという意欲を高められるようにする。

2回目の町探検では、施設で働く人々にインタビューする活動を通して、より詳しく町のことを知ったり、職業について知ったりすることができるようにする。町のなかのいろいろな仕事については、視覚的にすぐわかるものだけでなく、インタビューや疑似体験を通してではないと知ることのできないものがあることに気付かせたい。

まとめの活動では、実際に探検してわかった様々な情報を、グループで作品化し発表する。学級や学年の友達だけでなく、1年生や地域の人に向けて伝える機会も設け、多くの人に伝えたいという思いをもち、伝えられたことでの大きな達成感や成就感を味わわせたい。

(省略)

黒板やテレビを活用して視覚的にわかりやすい指示や例示をすることで、どの児童も安心して学習できるようにする。また、地図を見たり写真を見たりして考えの助けとなるよう、タブレットを効果的に活用していく。

## 3 単元の目標

- ・町を探検する活動を通して、施設やそこで働いている人々について考えることができ、自分の生活は様々な人や場所と関わっていることを理解することができる。（知識及び技能の基礎）
- ・町の人と関わる活動を通して、相手のことを想像して伝えたいことや伝え方を選ぶことができ、伝え合うよさや楽しさに気付くことができる。（思考力、判断力、表現力等の基礎）

- ・町の人と関わる活動を通して、地域に親しみや愛着をもって、適切に接したり安全に生活したりして、町の人と進んでふれ合い交流しようとする。(学びに向かう力、人間性等)

4 指導と評価の計画 32時間扱い(本時2/32)

単元「わたしの町 はっけん」

総時数 32時間

小単元「町にははっけんがいっぱい」

10時間扱い(本時2/10)

時配	学習内容と学習活動	評価規準(観点)【方法】
1 ・ 2 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「春の町はっけん」で作成したポスターや写真、映像を見ながら、春から秋に変化した町の様子を想像し、探検したい場所、会いたい人を伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春のころと比べながら、秋の町の様子を想像しようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)【観察】</li> <li>・町には行ってみたいすてきな場所がいくつもあることに気付いている。(知識・技能)【ワークシート】</li> </ul>
3 ・ 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カードや学校の周りの地図をもとに、町探検の計画を立てる。</li> <li>・道路を歩く際の安全やマナー、お店などに入ったり、インタビューしたりするときのあいさつについて確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループの友達の意見を尊重しながら、探検の計画を立てようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)【観察】</li> <li>・見学場所でのふさわしい行動を予想しながら、活動の計画を立てたり、めあてを決めたりしている。(思考・判断・表現)【観察・発言】</li> </ul>
5 ・ 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に町に出かけ、安全に気を付けながら様々な町のよさを発見する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町を探検するときのマナーやきまりがわかっている。(知識・技能)【観察】</li> <li>・町の人々と進んでかかわろうとしている。(主体的に学習に取り組む態度)【観察・ワークシート】</li> </ul>
9 ・ 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探検を振り返り、発見したことをカードに書き出す。</li> <li>・発見したことを紹介し合い、次の探検への思いを高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町には、生活したり働いたりしている様々な人がいることに気付いている。(知識・技能)【ワークシート・発言】</li> <li>・発見したことを相手に伝えるように工夫して表現している。(思考・判断・表現)【発言・ワークシート】</li> </ul>

小単元「みんなのはっけんをあつめよう」

10時間

- ・はっけんをもっとあつめよう . . . . . 2
- ・はっけんしたよいろいろなしごと . . . . . 4
- ・はっけんできたよ町のたから . . . . . 4

小単元「町の人につたえたい」

12時間

- ・みんなに教えてあげたいな . . . . . 5
- ・町のたからばこオープン! . . . . . 4
- ・町のたからもっと広がれ . . . . . 3

5 本時の指導(2/32)

(1) 目標

- ・町の行ってみたい場所をカードに書き出す活動を通して、見つけたいものや会いたい人について考えることができ、町にはすてきな場所がいくつもあることに気づき、思いや願いをもって探検したい場所を伝えようとしている。(思考力・判断力、表現力等)

## (2) 展開

時配	学習内容と学習活動	指導・支援 ○評価（観点）【方法】	資料
5	<p><b>【見いだす】</b></p> <p>1 本時の学習内容を知り、めあてを確認する。</p>	<p>・通学路の映像を見ながらどんな場所を探検したいか具体的なイメージがもてるようにする。</p>	テレビ
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">町たんけんで行ってみたい場しょを伝え合おう。</div>		
1 5	<p><b>【自分で取り組む】</b></p> <p>2 「行ってみたいな」カードを作る。</p> <p>・行ってみたい場所とその理由をカードに書く。</p> <p>「ケーキが好きだから、ケーキ屋さんに行って、どんなケーキが売っているか見たい。」</p> <p>「消防署の人にどんな種類の車があるのか聞きたい。」</p> <p>「南公園にどんな花が咲いているか知りたい。」</p>	<p>・行ってみたい場所は自分達で歩いて行ける「学校のまわりの町」から探すことを確認する。</p> <p>・場所の名称だけでなく、その場所が好きな理由、どんなことが知りたいのかを自由に書き出し、探検への思いや願いを膨らませる。</p> <p>・タブレットを数台用意しておき、Google Map のストリートビューを参考にしてもよいことを伝える。</p> <p>・行ってみたい場所を決めることが難しい児童には、場所の名前の入ったカードを事前に用意しておくことで、具体的な探検のイメージをもてるようにする。</p>	ふせん タブレット
1 5	<p><b>【広げ深める】</b></p> <p>3 カードに書いたことを紹介し合う。</p> <p>・グループで学校のまわりの町の地図にカードを貼りながら、行ってみたい理由を発表する。</p> <p>・グループごとに出た考えを全体で共有する。</p> <p>「ケーキ屋さんの近くのお花屋さんにも行ってみたいね。」</p> <p>「消防署でポンプ車を見たことがあるよ。」</p> <p>「ほかにも近くに公園があるのかな。」</p>	<p>・グループで考えを共有することで、身近な地域に素敵なおとこやまだ知らないことが多くあることに気付かせる。</p> <p>・友達の行ってみたい場所を聞き、さらに知りたいことを提案し合ってもよいことを伝え、行ってみたいという思いを高められるようにする。</p> <p>・自分の考えを表現することが苦手な児童については、教師が発言をサポートしたり友達に読んでもらったりして、全員の考えを共有できるようにする。</p>	地図
1 0	<p><b>【まとめあげる】</b></p> <p>4 本時の振り返りをするとともに、次時の活動について知る。</p> <p>・自分の行ってみたい場所や、友達から教えてもらって行きたくない場所をプリントに書く。</p>	<p>・次の時間では、町探検のコースを実際に計画することを伝える。</p> <p>・自分で考えた、行ってみたい場所だけではなく、黒板に書かれた友達が出した考えについても書いてよいと声をかける。</p> <p>○町には行ってみたいすてきな場所がいくつもあることに気付いている。</p> <p style="text-align: right;">（知識・技能）【ワークシート】</p>	振り返りカード

(3) 板書計画

9/11 ○○小のまわりの町 □□□□のたからもの

町たんけんで行ってみたい場しょをつたえ合おう。

行きたい場しょ

- ・すきなりゆう
- ・知りたいこと、見たいもの
- ・会いたい人

→  
マップにはる

○○小～□□□□マップ

ケーキ屋さん しょうぼうしょ 花や

こうばん 女子大えき たこやきや

スーパー ゆうびんきょく みなみ公園